

衆議院議長様
参議院議長様

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進、教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を
2022年度 すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める全国署名

- 子どもたちのいのち健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため、教育条件整備に全力をあげてください。
- 教育予算をOECD諸国並みに計画的に増やし、教育条件整備をすすめてください。
- 国の責任で、小・中学校、高校での35人以下学級を早期に実現するとともに、「20人学級」を展望して、少人数学級をさらに前進させてください。また、幼稚園や特別支援学級・学校の学級編制標準の引き下げをすすめてください。
- 義務・高校標準法を改正し正規・専任の教職員を増員してください。
- 教育費の保護者負担を軽減するとともに教育無償化をすすめてください。
(1)高校・大学等の学費無償化や高校生・大学生等への給付奨学生制度の拡充をすすめてください。
(2)私学経常費助成補助の増額と就学支援金拡充で学費の公私間格差をなくしてください。
- 公立・私学ともに豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
(1)特別支援学校の過大・過密解消のため、国による財政支援を拡充し、学校新設や既存校への「設置基準」適用をすすめてください。
(2)学校の耐震化・老朽化対策、洋式トイレやエアコンの普及、バリアフリー化をすすめてください。
- 東日本大震災などの地震や自然災害、福島原発事故の被害を受けた子どもを守り、学校と地域の要望を反映した復旧・復興をすすめてください。

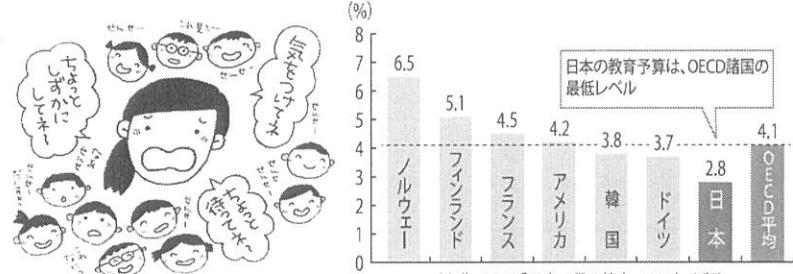
取扱団体 あいち公立高校父母連絡会 名古屋市立高等学校教員組合
愛知県高等学校教職員組合 愛知県教職員労働組合協議会



国の責任で35人以下学級を!!

2022年度も、中学・高校の少人数学級は実現していません

日本	小4～中3まで	40人
	小1～小3	35人
イギリス	初等学校1～2年	30人
ドイツ	初等教育基礎学校4年まで	29人
アメリカ ケンタッキー州	就学前教育～第3学年まで	24人



「高校無償化」復活を！ 給付制奨学生金の拡充を！
～子どもたちの学びを社会全体で支えるために～

家庭が負担している学校教育費

※全日制公立高校1年生の場合

授業料	26,010円
修学旅行・遠足・見学費	14,511円
図書・学用品・実習材料費等	70,453円
教科外活動費	62,805円
通学関係費(制服・カバン等含む)	128,269円
学校納付金等・その他	68,326円
学校教育費合計 [年額]	370,374円

文部科学省「子どもの学習費調査(2018年度)」をもとに作成

◆諸外国の給付奨学生金制度について◆

日本でも2017年度から大学生向けの「給付奨学生金」がはじまりましたが、対象者が限定され給付額も低く、決して十分なものとはいえないかもしれません。

文部科学省「諸外国の教育統計」より

	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス	韓国	日本
対象人数	約711万人	—	約52万人	約70万人	約135万人	約27万人
主な給付型奨学生金	約44万円	—	約71～102万円 ※半額給付	約13～72万円	約6.4～49万円	12～91万円
主な大学の(初年度)納付金	約99万円 (州立)	約129万円 (独法)	約4万円 (州立・夏期)	約2万円 (国立)	約71万円 (私立)	約134万円 (私立)

※日本の奨学生制度については2020年度より新制度へ移行

※給付型奨学生については、大学等の高等教育機関在学者向けのもの

愛知県議会議長様

すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願署名

- 新型コロナウイルス感染から子どもたちのいのち健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため、教育条件整備に全力をあげてください。
- ゆきとどいた教育の充実のため、教育予算を大幅に増やし、以下のとりくみをすすめてください。
 - 小学校・中学校・高等学校の30人以下学級を早期に実現し、全ての学校の正規職員を増やしてください。
 - 教育費の保護者負担を軽減して、就修学を保障してください。
 - 小学校での教育活動に不可欠な給食費、教材費などを学校納付金を無償にしてください。
 - 「高校無償化」の復活を国に働きかけるとともに、県独自に「高校無償化」の制度を設けてください。
 - 教育活動に不可欠な教材費、生徒会費などの学校納付金を無償にしてください。
 - 定時制・通信制高校の奨学生制度を充実させてください。
 - 県独自で公立高等学校等奨学生給付金を拡充するなど、奨学生制度を抜本的に改善してください。
 - 「高校生修学支援基金」の復活を国にもとめるとともに、愛知県高等学校等奨学生の返還猶予・減免制度を拡充してください。
- 年度当初の欠員補充や休業代替の講師が見つからない教員未配置問題を解消してください。
- 豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
 - 保護者・住民合意のない学校の統廃合や小中一貫校導入を押しつけず、小規模校をなくさないでください。
 - 定時制課程の統廃合を行わず、教育条件を充実させてください。また、定時制・通信制課程を希望する生徒がすべて入学できるように募集定員を増やしてください。
 - 障害児学校を早急にかつ計画的に新設して過大・過密化を解消するとともに、実態に合った重複認定を行ななど、一層の教育条件整備・拡充をすすめてください。また、小中学校の通級指導教室を増設するとともに、障害児学級には男女複数担任を配置するなど、障害児教育を充実させてください。
 - 外国籍の子どもに対して、日本語指導や学習支援等が十分に行えるような条件整備をすすめ、就修学を保障してください。
 - 子どもの安全を守り、食育活動を充実させるため、学校給食の民間委託をやめ、自校で給食を提供できるよう、施設設備の拡充と人員配置をすすめてください。
- 熱中症による重大事故をなくすためにも早急に県の責任において全校、全教室にエアコンを設置し、その運用にかかる十分な予算を確保してください。
- 東日本大震災等をふまえ、学校の安全基準を抜本的に見直し、県の責任ですべての学校の建物の耐震化や「二次部材」の耐震補強を早急に実現してください。また、危険校舎・老朽校舎の改修などのための学校施設整備を早期にすすめてください。
- 希望するすべての子どもたちが高校進学できるように、計画進学率を引き上げ、保護者や教職員の要望をふまえて、高校入試制度を抜本的に見直してください。

取扱団体 あいち公立高校父母連絡会 名古屋市立高等学校教員組合
愛知県高等学校教職員組合 愛知県教職員労働組合協議会



愛知の教育条件は全国最低水準！ (文部科学省「学校基本調査」「地方教育費調査」より)

校種	児童・生徒1人あたりの教育費		
	愛知県の順位	1人あたりの金額	全国1位
小学校	44位	¥866,880	岩手県 ¥1,495,900
中学校	46位	¥957,012	高知県 ¥1,864,980
高校(全日制)	47位	¥1,009,371	高知県 ¥1,732,014
障害児学校	44位	¥6,277,727	高知県 ¥11,505,585

【愛知の高等学校等進学率(通信制を除く)】

2020年 愛知県: 92.1% (全国最下位)

全国平均: 95.0%

愛知県の高等学校等進学率(通信制を除く)は、1997年度以降24年連続で全国最低です。

また、中学卒業後、就職も進学もできない卒業生が愛知は521名と全国でも東京に次いで2番目に多い数となっています。学びたくても学べない生徒がこんなにも多く存在することは大きな問題です。

障害児学校「学級」の過大・過密は大問題！

○図書室も音楽室も更衣室も、すべて教室に転用

○雨の日は、廊下でも体育の授業

○小・中学校の障害児学級は、学年をまたいで最大8人の子どもが1つのクラスに…

障害児学校 過大・過密 ワースト10

都道府県	指数	在籍数	学校数
大阪府	192.8	9,642	50
東京都	183.7	13,045	71
愛知県	176.3	7,227	41
福岡県	169.5	6,440	38
茨城県	169.3	4,232	25
埼玉県	165.4	8,105	49
広島県	154.2	2,775	18
千葉県	149.8	6,743	45
奈良県	149.6	1,496	10
神奈川県	148.5	7,870	53

※学校数は国公立、私立の合計です。
この指数は障害種を考慮していません。

取扱団体(代表) 〒460-0007愛知県名古屋市中区新栄1丁目49番10号 愛知県教育会館内 愛知県高等学校教職員組合

愛知県議会議長 様

県提出用

すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、 心のかよう学校をつくるための請願署名

氏名 (フルネームで)	住所 (例: 愛知県△△市□□町1丁目2-3←番地までお書きください)
	愛知県

お一人で県・国両方にご署名下さい。

衆議院議長 様
参議院議長 様

国提出用

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進、教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を! 2022年度 すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める全国署名

氏名 (フルネームで)	住所 (例: 愛知県△△市□□町1丁目2-3←番地までお書きください)
	愛知県

・「同上」「〃」ではなく、氏名はフルネームで、住所は番地まで全て記入してください。
お名前・ご住所などの個人情報は、県議会への請願・陳情以外には一切使用いたしません。
また、この署名は12月定期議会への提出を予定しています。

・「同上」「〃」ではなく、氏名はフルネームで、住所は番地まで全て記入してください。
お名前・ご住所などの個人情報は、国会への請願・陳情以外には一切使用いたしません。
また、この署名は年明けの通常国会への提出を予定しています。